

基幹システムアカデミー

1)このアカデミーの狙い

京都市が2014年から81億円を投じて進めていた基幹系システム刷新プロジェクトが失敗した事案が、訴訟合戦に突入した。同市では、国民健康保険, 介護保険, 税, 住民基本台帳などの基幹業務システムについて、大型汎用コンピュータを利用して30年間運用していた。このシステムは、特定事業者の固有の技術で作られたものに、改修を繰り返しながら更新してきたため、最新技術を利用した行政サービスへの対応が困難になっている。

さらに、運用経費の高止まりなどの課題を抱えていることから、一般に広く利用されている最新技術により、機器及びシステムを刷新する「オープン化事業」に、平成26年度から取り組んでいた。このような事例は、京都市のもつ特殊な事情もあるが、地方自治体、政府官公庁に限らず、民間企業でも十分に考えられる要素を持っている。20年、30年と長期に渡り、だましだまし、あるいは温泉旅館のように増改築を繰り返している例は多くみられるし、これからが正念場を迎えようとしている。

この研究会では、ユーザー企業の基幹システムの現状や再構築に取り掛かっているところの事例と課題を収集し、情報交換を行う。

- (1) 全体観(身の丈に合った計画)
- (2) 開発手法の採用(ウォーターフォール、パッケージ選定と注意点)
- (3) 現行保証の陥穽
- (4) RFP(Request For Proposal)の記載レベル(曖昧な記載)
- (5) 発注者しかできない作業の存在(ユーザーの参加)
- (6) 推進体制と責任者の権限
- (7) 作業をした結果を何で保証するのか(その計画と条件を明確に)
- (8) フェーズ別契約の採用(発注者と受注者の間のトラブルの回避)
- (9) リスク管理(スケジュール遅れ、不足の費用への備え)

2)参加企業

東京ガスネット(株)
ANAシステムズ(株)
アサヒビジネスソリューションズ(株)
AJS(株)
オリックス・システム(株)
コベルコシステム(株)
JFEシステムズ(株)
(株)テブコシステムズ
ニッセイ情報テクノロジー(株)
日鉄ソリューションズ(株)
日本ハムシステムソリューションズ(株)

3)進め方

■開催形式

メンバー企業の輪番制による事例研究型です。

前半(16:00~17:15)

当番企業が自社の基幹システムの事例と課題等につき講演します。

後半(17:30~19:00)

参加メンバーからの質疑応答ならびに、各企業さんでは課題をどう克服されているのか等の議論。

■開催場所:アイオス五反田・本館会議室
141-0022 東京都品川区東五反田1丁目10番7号

■開催日程(隔月開催、偶数月の第4木曜日)

4)2019年度の開催報告

このアカデミーは、12月～翌年の10月という開催予定でしたが、あいにく第1回を開催したところで、新型コロナの影響が続いており、休業状態となっております。

第1回 12月19日(木) アサヒビジネスソリューションズ(株)にて実施
第2回 2月27日(木) 延期
第3回 4月23日(木) 延期
第4回 6月25日(木)、26日(金) 合宿
第5回 8月27日(木)
第6回 10月22日(木)